

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	令和3年度第5回みよし市地域公共交通会議		
開催日時	書面開催 ※令和4年1月17日資料送付		
開催場所	-		
出席者	【会長】 伊豆原浩二 【副会長】 松本幸正 【委員】 伊藤久司 原田清明 久野文仁 近藤正八 後藤由佳子 小林裕之 大野淳 大竹宏 山口直毅 毛利康浩 中嶋久 山内三奈 澤木徹 伊與田正康 小久保浩 野澤雄二 新谷千晶 永井勝義 菅谷早倉 酒井喜市 柴田浩		
次回開催予定日	令和4年5月頃		
問合せ先	政策推進部 企画政策課 鏑木 (0561) 32-8005 kikaku@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録全文 ・議事録概要 ・書面開催結果 	要約した理由	書面開催のため
審議経過	【議題】 ・さんさんバス路線等再編（案）について ・さんさんバス路線等再編に向けた周知・広報について ・高岡地域バス（ふれあいバス）ダイヤ改正等について 【結果】 令和4年1月25日（火）を期限として回答書が提出され、別紙のとおり取りまとめを行った。		

第5回みよし市地域公共交通会議（書面会議） 回答書の意見集約

【協議事項】さんさんバス路線等再編（案）について

頁	意見の内容	対応
1~3	障がい者手帳を受けている人について。利用料金の金額助成について該当の方は、どの程度承知しているのでしょうか？ご本人への直接的なご案内がされているのでしょうか？広報、その他で周知に努めてみえるでしょうかなかなか読まれないのでは？再編を機に障がい者手帳交付の方へ直接案内をされてはどうでしょうか。視覚障害の方など「やまびこの会」のCDによる広報を活用されてはどうでしょうか。	<p>本市が福祉施策として行っている障がい者手帳をお持ちの方のさんさんバス料金助成制度については、広報みよし及びホームページでお知らせしています。障がい者手帳をお持ちの方へ直接ご案内はしておりませんが、窓口にお見えになった際に制度の紹介をすることで周知に努めています。</p> <p>今後も福祉部と連携しながら、視覚障害の方への周知を含めて制度のPRに取り組んでいきます。</p>

【報告事項】

(1) さんさんバス路線等再編に向けた周知・広報について

頁	意見の内容	対応
1	広報1月号の掲載はとても良かったです。小学生による車内音声案内は、特に周知広報化に有効だったと思います。今後、関係団体等への報告が予定されていますが、区長会、いきいきクラブ連合	広報みよし1月号の特集記事の掲載では、4月からさんさんバスが生まれ変わることを市民の皆様によくお知らせすることができたと考えています。

	<p>会、校長会などでは大型のポスターを準備できないでしょうか？</p> <p>行政区全館、憩いの家、学校などで掲示してもらおうとより周知してもらえるのでは。</p>	<p>関係団体等への報告においては、広報の特集記事や全体路線図などをお示ししながら、路線等再編の内容を御説明させていただき、併せてポスターやチラシなどのより効果的な周知方法についても検討していきます。</p>
1	<p>配布していただいたバスマップの地図の大きさですが、もっと拡大した方が良いと思います。このままの地図の大きさで、バス停を示す番号だけではバス停の細かな位置までは分かりづらいかと思いました。</p>	<p>バスマップの地図の大きさについては、ご指摘のとおりバス停の位置がより分かるようにするため極力、大きくしてまいります。</p>
2.3	<p>市と事業者が力を合わせ運行…とありますが、市民も役割を持って、より良いさんさんバスではないかと思います。市民へのメッセージが弱いと感じます。</p> <p>待合環境の整備（雨よけ、ベンチ）のルールはありますか。設置順はどう決めるのか気になります。</p>	<p>さんさんバスの運行は、市民・利用者の皆様の御理解、御協力があって成り立つものと考えています。今後は、乗り方教室などの市民参加型の利用促進を通じて、さらに多くの人に乗ってみたいと思えるバスになるように取り組むとともに、地域を走るバスは地域で守り育てていくという意識（マイバス意識）を今まで以上に持っていただけるように努めてまいります。</p> <p>雨よけやベンチなどの待合環境の整備は、①利用者数、②歩道幅員などの道路の設置条件、以上を考慮して設置可能な箇所から順次整備を行っています。</p>
8.9	<p>デジタルサイネージの車内搭載やバスロケシステム、キャッシュレス決済導入等、DX分野の取組みも工夫されていますが、愛知県が今秋のジブリパーク開業を見据えて行っている「あいちMaaS実</p>	<p>愛知県が実施する「マルチモーダルサービス導入実証事業」では、広域的な経路検索や地域情報の発信が行われています。</p> <p>実証実験は1月末で終了となりますが、今後、本格導入された際に</p>

	証」(アプリ)との地域情報発信の連携も相互交流の促進・利便性向上となるようよろしくご検討ください。	は、本市の地域情報が掲載できるように県と連携するなど、積極的な情報発信に努めてまいります。
-	GTFSの更新、Navitimeやジョルダンといったコンテンツプロバイダーへの情報提供など滞りなく進めてください。再編に関しては、車内での周知もお願いします。	GTFSの更新をはじめ、経路検索サイトへの情報提供を確実にを行い、再編後も新路線・新ダイヤでの検索ができるように準備を進めていきます。また、バス車内における周知として、運転席後ろの掲示スペースに広報1月号の特集記事を掲載して周知に努めています。

(2) 高岡地域バス(ふれあいバス)ダイヤ改正等について

頁	意見の内容	対応
-	乗り継ぎの要望に応じて、両市でダイヤ調整されることを望みます。	両市のバスが接続する明知下公民館バス停は、乗継可能なバス停であることから、可能な範囲で乗継を考慮したダイヤとさせていただきました。

※ 提出された御意見について、伊豆原会長との協議・調整により、「対応」のとおりとさせていただきました。